

社会福祉学科			社会福祉 専攻			
科目名: 人格心理学			担当教員 氏名: 石黒 真弓			
単 位	開講時期(年次・期)		科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考
2	2年次	前期	専門科目	講義	選択	
実務経験を用いてどのような授業を行っているか:			心療内科や学校、企業でのカウンセリング経験を基に人格について事例を紹介します。			
授業科目の学習教育目標の概要:					キーワード	
他者を支援するためには、相手が何を感じ、どう考え、どんな行動傾向があるのか、つまり、相手の人格(パーソナリティ)を理解する必要がある。同様に援助者としての自分自身について理解を深めることも重要である。本授業では、他者と自分自身の人格を理解するための枠組み(理論)を習得することが目的である。					人格(パーソナリティ)、自己理解、他者理解、気分・感情、認知、行動	
授業における学修の到達目標						
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (福短マトリックスで示される番号)		1. 5. 6. 7. 9.	
A	知識・理解力		人格心理学の概要と様々な人格理論を理解し、人の心理に関する理解を深める			
C	論理的思考力		人格理解に関する枠組みを習得し、他者および自分自身の理解に活かす			
E	自己管理能力		人格について学ぶことで自己覚知の実践力を高める。			
G	倫理観		人間について学ぶことで倫理観を高める。			
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする						
テスト: 90 %		レポート: %		発表: %		実技試験: %
その他: 10 %						
特記事項: 人格心理学の内容を理解した上で、グループに分かれ自分のテーマを設定しプレゼンします。						
アクティブラーニング要素: (課題解決型学習) ディスカッション、ディベート (グループワーク) (プレゼンテーション) 実習、フィールドワーク						
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期:						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法:コメントを書いて返却します。						
授 業 計 画					準備学習(予習・復習等)	
					学習内容	学習に必要な時間(分)
①人格(パーソナリティ)とは?					【復習】①の復習	
②人格心理学の代表的な理論					【復習】②の復習	
③人格(パーソナリティ)の測定方法					【復習】③の復習	
④人格(パーソナリティ)の発達的变化 I					【復習】④の復習	
⑤人格(パーソナリティ)の発達的变化 II					【復習】⑤の復習	
⑥人格(パーソナリティ)の生物学と脳科学 I					【復習】⑥の復習	
⑦人格(パーソナリティ)の生物学と脳科学 II					【復習】⑦の復習	
⑧まとめ					【復習】①～⑦の復習	
⑨感情と人格(パーソナリティ)					【復習】⑨の復習	
⑩認知と人格(パーソナリティ)					【復習】⑩の復習	
⑪思考と人格(パーソナリティ)					【復習】⑪の復習	
⑫社会文化と人格(パーソナリティ)					【復習】⑫の復習	
⑬他者理解について					【復習】⑬の復習	
⑭自己理解について					【復習】⑭の復習	
⑮まとめ					【復習】⑨～⑭の復習	
使用テキスト: 必要に応じて資料を配布する					その他参考文献など:	
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): 授業をしっかりと聞いてください。また、わからないことがあればどんどん質問してください。						